



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月14日

上場会社名 GMB株式会社

上場取引所 東

コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 祐吉

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 善田 篤志

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 64,077 | 21.6 | 245 | 36.1 | 2,426 | 147.9 | 1,446 | 177.2 |
| 2022年3月期第3四半期 | 52,683 | 31.7 | 383 | | 979 | | 521 | |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,087百万円 (260.0%) 2022年3月期第3四半期 857百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第3四半期 | 273.83 | |
| 2022年3月期第3四半期 | 99.10 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期第3四半期 | 79,706 | 31,372 | 27.5 | 4,148.27 |
| 2022年3月期 | 70,423 | 29,779 | 30.0 | 4,012.60 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 21,943百万円 2022年3月期 21,145百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 |
| 2023年3月期 | | 10.00 | | | |
| 2023年3月期(予想) | | | | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 87,000 | 21.8 | 600 | 47.8 | 2,350 | 20.3 | 900 | 36.3 | 170.52 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期3Q | 5,291,269 株 | 2022年3月期 | 5,271,794 株 |
|------------|-------------|----------|-------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| 2023年3月期3Q | 1,360 株 | 2022年3月期 | 1,360 株 |
|------------|---------|----------|---------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2023年3月期3Q | 5,281,977 株 | 2022年3月期3Q | 5,265,137 株 |
|------------|-------------|------------|-------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (追加情報) | 10 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| 3. 補足情報 | 12 |
| 2023年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループは、韓国を中心に電動ウォーターポンプなど電動化対応製品の開発を進めるなどしたほか、海外補修用部品の販売が順調に推移しました。また、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めましたが、原材料価格の高騰や世界的な物流コストの高止まりの影響に加えて、日本では円安による輸入コストの上昇の影響も受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が64,077百万円（前年同四半期比21.6%増）、営業利益は245百万円（同36.1%減）となりました。さらに、期末時点の為替相場が円安となったことに伴う外貨建て資産の評価益などが替差益1,955百万円も加わったことなどにより、経常利益は2,426百万円（同147.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,446百万円（同177.2%増）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、海外補修用部品市場や欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントに加えて、韓国の新車用部品市場における等速ジョイントの販売が増加したことなどにより、売上高は29,622百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

エンジン部品部門は、韓国で電動ウォーターポンプの販路拡大を進めるなどしたほか、中国や欧州で新車用部品市場のウォーターポンプの販売も増加したことに加えて、海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売も増加したことなどにより、売上高は23,863百万円（同40.1%増）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場における取扱製品の拡大などにより、売上高は9,798百万円（同25.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」及び「豪州」の7つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

海外における補修用部品市場での販売が増加したことに加えて、欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出も増加したものの、円安による輸入コストの上昇や世界的な物流コストの高止まりの影響を受けたことなどの結果、売上高14,671百万円（前年同四半期比28.5%増）、セグメント利益274百万円（同40.2%減）となりました。

② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において競争の厳しい米国市場で大手小売業者との取引における採算の悪化や世界的な物流コストの高止まりの影響を受けた一方で輸入関税の還付により一時的に仕入コストが改善したことなどの結果、売上高5,770百万円（同6.3%増）、セグメント損失535百万円（前年同四半期は788百万円の損失）となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において電動ウォーターポンプの販売が増加したことに加えて、海外補修用部品市場における取扱製品の拡大などの結果、売上高36,599百万円（前年同四半期比21.0%増）、セグメント利益468百万円（同18.9%増）となりました。

④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、新車用部品市場におけるウォーターポンプの販売が増加したものの、原材料価格の高騰の影響を受けたことなどの結果、売上高4,047百万円（同14.2%増）、セグメント利益84百万円（同82.1%減）となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加したものの、原材料価格の高騰の影響を受けたことなどの結果、売上高778百万円（同75.3%増）、セグメント損失152百万円（前年同四半期は111百万円の利益）となりました。

⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場においてウォーターポンプなどのエンジン部品の販売が増加するなどした結果、売上高2,124百万円（前年同四半期比20.4%増）、セグメント利益38百万円（前年同四半期は61百万円の損失）となりました。

⑦ 豪州

3期前に設立した新拠点において、販売活動が年々拡大した結果、売上高346百万円（前年同四半期比218.3%増）、セグメント利益20百万円（前年同四半期は38百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が2,375百万円（前年同四半期比139.1%増）、減価償却費が2,603百万円（同6.5%増）、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が1,677百万円（同21.9%増）となるなどの一方で、設備投資による有形固定資産の取得による支出が2,770百万円（同10.1%増）、売上債権の増加額が1,486百万円（前年同四半期は739百万円の減少）、為替差益が963百万円（前年同四半期比475.7%増）となったことなどの結果、期末残高は1,878百万円増加して6,845百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は2,305百万円（前年同四半期は17百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2,375百万円（前年同四半期比139.1%増）、減価償却費が2,603百万円（同6.5%増）となるなどの一方で、売上債権の増加額が1,486百万円（前年同四半期は739百万円の減少）、為替差益が963百万円（前年同四半期比475.7%増）となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,439百万円（同34.3%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が2,770百万円（同10.1%増）となるなどの一方で、補助金の受取額がなくなった（前年同四半期は872百万円の受取）ことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は1,500百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。これは、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が1,677百万円（同21.9%増）となったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、2022年11月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,917,086 | 7,421,248 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,254,265 | 17,633,375 |
| 商品及び製品 | 9,804,127 | 10,064,213 |
| 仕掛品 | 5,841,381 | 6,753,989 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,412,945 | 5,620,376 |
| 未収還付法人税等 | 422 | 153,144 |
| その他 | 1,828,202 | 2,059,504 |
| 貸倒引当金 | △111,299 | △112,188 |
| 流動資産合計 | 42,947,130 | 49,593,663 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 6,346,575 | 6,600,193 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 11,199,605 | 12,098,166 |
| 土地 | 5,634,649 | 5,759,921 |
| 建設仮勘定 | 833,284 | 1,261,326 |
| その他（純額） | 683,056 | 809,156 |
| 有形固定資産合計 | 24,697,172 | 26,528,764 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 388,467 | 524,463 |
| 無形固定資産合計 | 388,467 | 524,463 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 614,403 | 734,855 |
| 繰延税金資産 | 779,668 | 940,594 |
| その他 | 1,224,302 | 1,656,139 |
| 貸倒引当金 | △228,086 | △271,634 |
| 投資その他の資産合計 | 2,390,288 | 3,059,955 |
| 固定資産合計 | 27,475,928 | 30,113,183 |
| 資産合計 | 70,423,058 | 79,706,846 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,981,133 | 9,261,907 |
| 短期借入金 | 17,409,703 | 22,139,544 |
| 1年内償還予定の社債 | 576,153 | 452,858 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,325,372 | 2,241,493 |
| 未払法人税等 | 395,387 | 402,870 |
| 賞与引当金 | 181,659 | 91,271 |
| 製品保証引当金 | 278,812 | 238,399 |
| その他 | 3,809,255 | 4,284,742 |
| 流動負債合計 | 32,957,476 | 39,113,086 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,800,478 | 1,992,578 |
| 長期借入金 | 2,939,671 | 2,527,966 |
| 繰延税金負債 | 667,609 | 768,244 |
| 退職給付に係る負債 | 1,777,399 | 2,167,369 |
| その他 | 500,775 | 1,765,170 |
| 固定負債合計 | 7,685,933 | 9,221,329 |
| 負債合計 | 40,643,410 | 48,334,416 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 863,390 | 870,489 |
| 資本剰余金 | 1,035,294 | 1,042,393 |
| 利益剰余金 | 17,533,453 | 17,750,787 |
| 自己株式 | △2,447 | △2,447 |
| 株主資本合計 | 19,429,690 | 19,661,222 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12,922 | 16,867 |
| 為替換算調整勘定 | 1,606,422 | 2,174,834 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 96,806 | 91,044 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,716,150 | 2,282,746 |
| 非支配株主持分 | 8,633,806 | 9,428,461 |
| 純資産合計 | 29,779,648 | 31,372,430 |
| 負債純資産合計 | 70,423,058 | 79,706,846 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 52,683,536 | 64,077,559 |
| 売上原価 | 44,251,387 | 54,581,939 |
| 売上総利益 | 8,432,149 | 9,495,620 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,048,871 | 9,250,602 |
| 営業利益 | 383,278 | 245,017 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 24,547 | 65,797 |
| 為替差益 | 407,396 | 1,955,150 |
| 持分法による投資利益 | 24,249 | 42,296 |
| デリバティブ評価益 | 294,320 | 535,600 |
| その他 | 242,580 | 183,033 |
| 営業外収益合計 | 993,093 | 2,781,878 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 257,810 | 434,151 |
| 手形売却損 | 62,623 | 132,124 |
| その他 | 76,936 | 34,100 |
| 営業外費用合計 | 397,370 | 600,376 |
| 経常利益 | 979,001 | 2,426,519 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 37,549 | 8,270 |
| 特別利益合計 | 37,549 | 8,270 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 10,571 | 14,343 |
| 固定資産除却損 | 12,599 | 338 |
| 減損損失 | - | 44,942 |
| 特別損失合計 | 23,171 | 59,623 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 993,379 | 2,375,166 |
| 法人税等 | 310,892 | 397,252 |
| 四半期純利益 | 682,487 | 1,977,913 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 160,730 | 531,548 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 521,756 | 1,446,365 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 682,487 | 1,977,913 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,426 | 3,944 |
| 為替換算調整勘定 | 207,893 | 1,038,259 |
| 退職給付に係る調整額 | △10,962 | △5,761 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △23,211 | 73,349 |
| その他の包括利益合計 | 175,146 | 1,109,792 |
| 四半期包括利益 | 857,633 | 3,087,706 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 602,379 | 2,012,960 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 255,253 | 1,074,745 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 993,379 | 2,375,166 |
| 減価償却費 | 2,445,757 | 2,603,813 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △53,867 | 28,832 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △83,724 | △90,388 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 473,636 | 318,942 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △238,488 | △52,156 |
| 受取利息及び受取配当金 | △29,242 | △73,630 |
| 支払利息 | 257,810 | 434,151 |
| 為替差損益 (△は益) | △167,349 | △963,374 |
| デリバティブ評価損益 (△は益) | △294,320 | △535,600 |
| 有形固定資産除売却損益 (△は益) | △14,377 | 6,411 |
| 減損損失 | - | 44,942 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △24,249 | △42,296 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 739,685 | △1,486,336 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △3,664,403 | △157,972 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 306,273 | 456,861 |
| その他 | △70,125 | 350,395 |
| 小計 | 576,393 | 3,217,760 |
| 利息及び配当金の受取額 | 29,627 | 73,184 |
| 利息の支払額 | △253,557 | △421,597 |
| 法人税等の支払額 | △370,232 | △563,767 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △17,768 | 2,305,580 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,037,773 | △769,698 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,053,431 | 1,370,382 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 7,217 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,517,472 | △2,770,845 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 78,149 | 14,475 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △194,381 | △155,570 |
| 貸付けによる支出 | △63,294 | △9,676 |
| 貸付金の回収による収入 | 34,578 | 39,462 |
| 補助金の受取額 | 872,690 | - |
| その他 | △49,137 | △157,772 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,815,992 | △2,439,244 |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 30,338,594 | 46,085,505 |
| 短期借入金の返済による支出 | △27,444,440 | △42,763,503 |
| 長期借入れによる収入 | 1,420,481 | 1,410,875 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,469,609 | △2,020,896 |
| 社債の償還による支出 | △355,099 | △542,354 |
| リース債務の返済による支出 | △114,067 | △492,170 |
| 配当金の支払額 | △52,802 | △105,236 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | - | △71,767 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,323,055 | 1,500,452 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 115,696 | 512,021 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △395,010 | 1,878,809 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 6,292,447 | 4,967,021 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,897,437 | 6,845,830 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年6月24日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2022年7月22日付で新株式を19,475株発行いたしました。この結果、第2四半期連結会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,098千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が870,489千円、資本剰余金が1,042,393千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を使用できない場合は、法定実効税率を使用しております。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している海外関係会社において、ASC第842号「リース」を、第1四半期連結会計期間の期首より適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。

当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、流動負債の「その他」が12,814千円減少し、固定負債の「その他」が1,344,565千円増加し、第1四半期連結会計期間の利益剰余金の期首残高は1,123,426千円減少し、純資産に含まれる非支配株主持分が208,323千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益は361,857千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は346,867千円増加しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルスの感染拡大の会計上の見積りに与える影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 日本 | 米国 | 韓国 | 中国 | タイ | 欧州 | 豪州 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|---------|------------|--------------|--------------------------------|
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 駆動・伝達及び操 縦装置部品 | 6,918,321 | 356,205 | 17,344,323 | 2,395,871 | 214,945 | - | 7,754 | 27,237,421 | △137,715 | 27,099,705 |
| エンジン部品 | 3,190,046 | 3,895,447 | 7,519,978 | 437,025 | 229,154 | 1,765,262 | 77,844 | 17,114,760 | △87,224 | 17,027,535 |
| ベアリング | 1,309,773 | 476,895 | 5,372,472 | 676,935 | - | - | 19,537 | 7,855,614 | △40,127 | 7,815,486 |
| その他 | 541 | 702,751 | 2,220 | 35,443 | - | - | 3,729 | 744,686 | △3,877 | 740,808 |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 11,418,683 | 5,431,299 | 30,238,995 | 3,545,275 | 444,100 | 1,765,262 | 108,865 | 52,952,482 | △268,945 | 52,683,536 |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 11,418,683 | 5,431,299 | 30,238,995 | 3,545,275 | 444,100 | 1,765,262 | 108,865 | 52,952,482 | △268,945 | 52,683,536 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 1,141,936 | - | 2,795,471 | 6,624,230 | 2,191,055 | 5,987 | - | 12,758,681 | △12,758,681 | - |
| 計 | 12,560,619 | 5,431,299 | 33,034,466 | 10,169,506 | 2,635,156 | 1,771,250 | 108,865 | 65,711,164 | △13,027,627 | 52,683,536 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 459,602 | △788,969 | 394,482 | 469,233 | 111,859 | △61,280 | △38,734 | 546,192 | △162,914 | 383,278 |

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△268,945千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△162,914千円は、セグメント間取引消去△24,629千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△138,284千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 日本 | 米国 | 韓国 | 中国 | タイ | 欧州 | 豪州 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|---------|------------|--------------|--------------------------------|
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 駆動・伝達及び操 縦装置部品 | 7,929,552 | 452,740 | 18,823,155 | 2,286,106 | 212,655 | - | 39,334 | 29,743,544 | △121,111 | 29,622,433 |
| エンジン部品 | 4,834,759 | 4,076,417 | 11,069,059 | 1,031,059 | 565,810 | 2,124,943 | 258,976 | 23,961,028 | △97,641 | 23,863,387 |
| ベアリング | 1,904,787 | 491,942 | 6,706,437 | 691,270 | - | - | 44,374 | 9,838,813 | △40,097 | 9,798,715 |
| その他 | 2,439 | 749,517 | 1,143 | 39,384 | - | - | 3,789 | 796,275 | △3,252 | 793,023 |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 14,671,539 | 5,770,618 | 36,599,796 | 4,047,821 | 778,466 | 2,124,943 | 346,475 | 64,339,661 | △262,102 | 64,077,559 |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 14,671,539 | 5,770,618 | 36,599,796 | 4,047,821 | 778,466 | 2,124,943 | 346,475 | 64,339,661 | △262,102 | 64,077,559 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 1,475,124 | - | 3,484,023 | 8,944,329 | 3,124,729 | 1,654 | - | 17,029,861 | △17,029,861 | - |
| 計 | 16,146,663 | 5,770,618 | 40,083,820 | 12,992,150 | 3,903,195 | 2,126,598 | 346,475 | 81,369,523 | △17,291,963 | 64,077,559 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 274,773 | △535,110 | 468,923 | 84,189 | △152,261 | 38,424 | 20,594 | 199,531 | 45,485 | 245,017 |

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△262,102千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額45,485千円は、セグメント間取引消去204,631千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△159,145千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、連結子会社GMB NORTH AMERICA INC.の固定資産の収益性の低下により、「米国」セグメントにおいて44,942千円の減損損失を計上しております。

3. 補足情報

2023年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

(1) 連結業績概要

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 | | | | 2023年3月期 | | | |
|--------------------------------|---------------|---------------|----------------|-----------------|---------------|-----------------|---------------|-----|
| | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q |
| 売上高 | 17,380 | 18,198 | 17,104 | 18,723 | 20,007 | 21,540 | 22,529 | |
| 営業利益 (同利益率) | 294 (1.7%) | 105 (0.6%) | △17 (△0.1%) | 765 (4.1%) | 168 (0.8%) | △160 (△0.7%) | 237 (1.1%) | |
| 経常利益 (同利益率) | 395 (2.3%) | 337 (1.9%) | 245 (1.4%) | 975 (5.2%) | 931 (4.7%) | 1,138 (5.3%) | 356 (1.6%) | |
| 税引前四半期純利益 (同利益率) | 417 (2.4%) | 339 (1.9%) | 235 (1.4%) | 1,076 (5.7%) | 930 (4.6%) | 1,103 (5.1%) | 341 (1.5%) | |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率) | 203 (1.2%) | 141 (0.8%) | 176 (1.0%) | 138 (0.7%) | 609 (3.0%) | 662 (3.1%) | 174 (0.8%) | |

(2) キャッシュ・フロー関連

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 | | | | 2023年3月期 | | | |
|-------|----------|--------|------|-------|----------|-------|-------|-----|
| | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q |
| 営業CF | △624 | 303 | 302 | △941 | 416 | △8 | 1,897 | |
| 投資CF | △38 | △1,032 | △745 | △650 | △828 | △652 | △958 | |
| 財務CF | 1,987 | △390 | △273 | 486 | 1,982 | 17 | △499 | |
| 設備投資額 | 1,100 | 863 | 662 | 1,006 | 993 | 1,067 | 950 | |
| 減価償却費 | 763 | 834 | 847 | 892 | 796 | 883 | 924 | |

(3) 製品の品目分類別売上高

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 | | | | 2023年3月期 | | | |
|---------------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|-----|
| | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q |
| 駆動・伝達及び操縦装置部品 | 9,245 | 9,414 | 8,440 | 8,904 | 9,505 | 9,936 | 10,180 | |
| エンジン部品 | 5,478 | 5,842 | 5,706 | 6,430 | 7,241 | 7,856 | 8,765 | |
| ベアリング | 2,326 | 2,767 | 2,720 | 3,093 | 2,982 | 3,300 | 3,516 | |
| その他 | 329 | 173 | 237 | 295 | 277 | 447 | 67 | |
| 計 | 17,380 | 18,198 | 17,104 | 18,723 | 20,007 | 21,540 | 22,529 | |

(4) セグメント別売上高 (外部顧客に対する売上高)

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 | | | | 2023年3月期 | | | |
|-----|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|-----|
| | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q |
| 日本 | 3,408 | 4,106 | 3,903 | 3,510 | 4,336 | 4,779 | 5,555 | |
| 米国 | 2,039 | 1,616 | 1,775 | 1,594 | 1,978 | 2,149 | 1,642 | |
| 韓国 | 10,126 | 10,701 | 9,411 | 11,356 | 11,135 | 12,511 | 12,953 | |
| 中国 | 1,126 | 1,078 | 1,340 | 1,462 | 1,465 | 1,049 | 1,532 | |
| タイ | 144 | 150 | 149 | 228 | 203 | 244 | 330 | |
| 欧州 | 581 | 626 | 557 | 610 | 807 | 624 | 693 | |
| 豪州 | 22 | 33 | 52 | 62 | 105 | 120 | 120 | |
| 調整額 | △68 | △114 | △85 | △102 | △25 | 61 | △298 | |
| 計 | 17,380 | 18,198 | 17,104 | 18,723 | 20,007 | 21,540 | 22,529 | |

(5) セグメント別営業利益

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 | | | | 2023年3月期 | | | |
|-----|----------|------|------|-------|----------|------|-----|-----|
| | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q |
| 日本 | 76 | 191 | 191 | △0 | △16 | 6 | 284 | |
| 米国 | △62 | △376 | △350 | △397 | △273 | △276 | 14 | |
| 韓国 | 213 | 175 | 5 | 1,184 | 430 | 107 | △69 | |
| 中国 | 180 | 174 | 114 | 68 | 12 | 6 | 65 | |
| タイ | 66 | △22 | 68 | △17 | △73 | △43 | △34 | |
| 欧州 | △51 | △18 | 8 | △15 | 26 | 25 | △13 | |
| 豪州 | △15 | △13 | △9 | △7 | 1 | 5 | 13 | |
| 調整額 | △112 | △4 | △46 | △48 | 60 | 8 | △23 | |
| 計 | 294 | 105 | △17 | 765 | 168 | △160 | 237 | |